

## 環境調査結果のお知らせ

平成23年7月13日午前9時から、浦ノ内湾の調査をしましたので、結果をお知らせします。

## 概況

湾内の環境は、水温24~28℃、塩分28~32、溶存酸素濃度0~15mg/lでした。湾内は上下層間の密度勾配が大きく、安定した成層が形成されています。底層の溶存酸素濃度は僅かに回復しているものの、依然として貧酸素状態が続いています。

中学校前から大鹿にかけて有害種のシャトネラ属が急激に増殖しており、着色域が確認されました。

## 水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は23.68~28.46℃、塩分は27.66~31.98でした。前回調査時(H23.7.4)と比較して、水温は0~1℃上昇、塩分は2~4上昇していました。

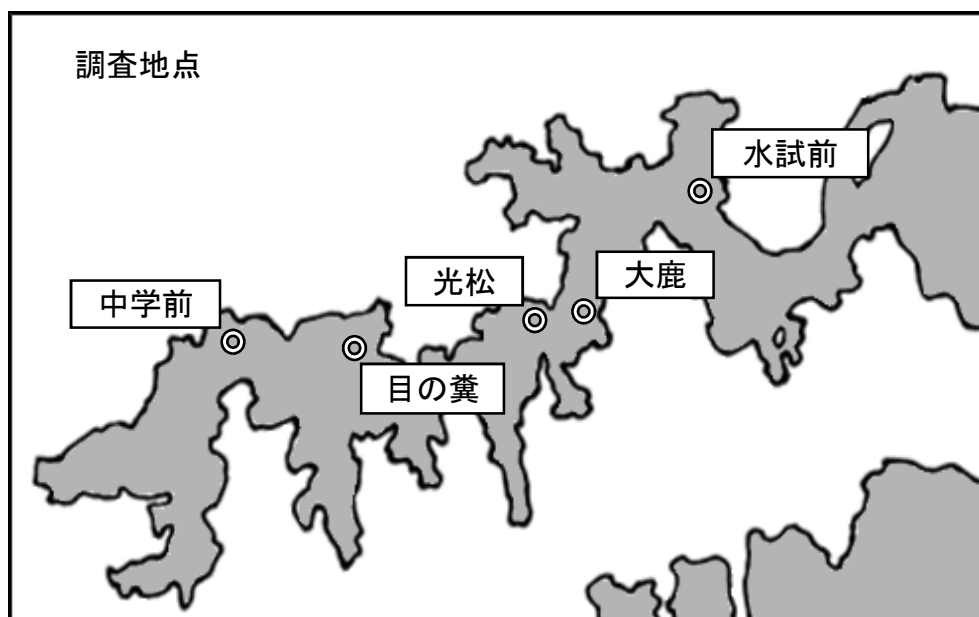
## 溶存酸素濃度(表3)

湾内の溶存酸素濃度は0.49~14.61mg/lでした。前回調査時と比較して、0~2m及びB-1m層は0~1mg/l上昇、5~10m層は2mg/l低下していました。中学校前から大鹿にかけての底層では、1mg/l前後の貧酸素状態が続いており、10m層でも3mg/l台以下になっていました。

## プランクトン(表4・5)

中学校前~大鹿にかけて帯状またはパッチ状の茶褐色の着色域が確認され、透明度は1~3mになっていました。検鏡の結果、魚類に対して有害なシャトネラ属の増殖が確認され、最高細胞密度は目の糞の4,580cells/mlでした。光松、大鹿でも400~700cells/ml程度確認されています。本種は100~1,000cells/ml程度で魚類をへい死させる危険性があり、また、昼夜で分布水深が変わるため、表層のプランクトン密度が低くてもその下で増殖していることがあるので注意してください。その他、魚類に対して有害なカレニア・ミキモトイが最高152cells/ml、コクロディニウム・ポリクリコイデスが最高4cells/ml確認されました。

有害赤潮が発生しています。投餌を控える等、慎重な養殖管理を行ってください。海の状態や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、中央漁業指導所か水産試験場まで連絡してください。



環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学前	目の糞	光松	大鹿	水試前	漁場平均 ※	前回調査(H23.7.4)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	27.94	28.30	28.46	28.08	27.59	28.28	27.65	0.63
2m	25.74	26.56	26.49	26.24	26.44	26.43	25.44	0.99
5m	25.02	25.22	25.49	25.36	25.80	25.36	25.13	0.23
10m	23.89	24.47	24.35	24.31	-	24.38	24.35	0.03
B-1m	23.68	23.70	23.72	23.82	25.50	23.75	22.39	1.36

表2 塩分

調査地点	中学前	目の糞	光松	大鹿	水試前	漁場平均 ※	前回調査(H23.7.4)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	27.66	27.86	28.49	29.01	27.81	28.45	24.86	3.59
2m	30.13	30.44	30.62	30.91	30.55	30.66	27.65	3.01
5m	31.31	31.13	31.41	31.52	31.26	31.35	28.70	2.65
10m	31.34	31.54	31.63	31.72	-	31.63	29.33	2.30
B-1m	31.38	31.60	31.88	31.98	31.45	31.82	30.19	1.63

表3 酸素濃度(mg/l)

調査地点	中学前	目の糞	光松	大鹿	水試前	漁場平均 ※	前回調査(H23.7.4)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	11.52	12.42	14.61	13.65	9.11	13.56	12.32	1.24
2m	7.94	12.69	11.68	10.82	7.41	11.73	11.08	0.65
5m	4.07	4.86	5.77	5.52	6.59	5.38	7.64	▲ 2.26
10m	1.42	2.96	3.21	3.13	-	3.10	5.52	▲ 2.42
B-1m	0.49	1.26	1.57	1.65	5.18	1.49	1.15	0.35

※ 目の糞・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学前	目の糞	光松	大鹿	水試前
水深	11.9	15.2	16.6	16.3	9.3
透明度	1.0	1.0	2.4	2.6	3.2
前回透明度	3.2	3.0	3.0	2.9	3.0

表5 プランクトン(cells/ml)

		シャトネラ属 (マリナ、アンティカ)	カレニア・ ミキモトイ	ココロディニウム・ ポリクリコイデス	デイクチオカ属	プロロセントラム属 (トリエステイナム、 シグモイデス)	ジャイロディニウム・ ドミナンス
		中学前	0m	2	1	0	1
	2m	531	59	0	609	2	0
	5m	119	23	0	56	1	2
目の糞	0m	3,190	1	0	0	2	1
	2m	4,580	20	0	75	1	1
	5m	402	152	4	112	0	1
光松	0m	159	4	0	2	0	4
	2m	381	18	0	130	0	2
	5m	9	1	0	3	0	3
大鹿	0m	8	1	0	0	0	0
	2m	653	126	0	243	0	0
	5m	90	113	0	62	0	0
水試前	0m	1	0	0	0	1	2
	2m	0	2	0	0	0	3
	5m	0	34	0	0	1	0